

科目番号	CB206				
科目名	森林計画 実習				
担当教員	倉橋路枝（県職員・森林大学校専任教員）				
科目区分	森林計画	人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年		授業形態	実習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数
授業時間数	15 コマ		（ 30 単位時間 ）		
実務経験のある教員による授業科目	○	左の実務経験の内容	森林施業計画の認定業務(5年以上)		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—	左の実務経験の内容	—		
実務経験を活かした授業内容	森林法第11条の規定に基づく森林施業計画(現森林経営計画)の認定に関する実務経験を活かし、EXCELを用いた森林経営計画作成等を通じて、実践的なスキルの修得を目指します。				

目的	森林経営計画の作成等に必要な知識、技能の習得。
概要	間伐対象齢級の林分と伐期を迎えた林分で森林調査を実施し、調査結果をもとに施業方針を立案する。
キーワード	①森林調査 ②目標林型設定 ③施業方針作成のための知識(間伐率の決定方法等)④施業方針作成と現地検討
関連する科目	森林計画、森林情報論、森林施業プラン作成実習
到達目標	○ 森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得
	○ 森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得
	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	課題100%

授業計画	テーマ	講義内容
1	イントロダクション	森林経営計画を作成するのに必要な森林情報の収集 (1) 森林計画図、空中写真による情報収集 (2) QGISなどによる情報収集 (3) 林分調査による情報収集 (4) 地形、地質情報の収集 (5) 森林被害に関する情報の収集 など
2	事前調査	調査地の事前調査 (1) 森林計画図、空中写真、QGISなどによる情報収集 (2) 地形、地質情報の収集
3～4	計画素案作成	森林簿情報から森林経営計画素案を作成(パソコン使用) (1) 森林経営計画作成支援システムの使い方 (2) 森林簿データの取り込み (3) 付属図面のQGISでの作成方法
5～8	森林調査	森林経営計画策定地における森林調査 (1) 対象林分のデジタルコンパスでの測量 (2) 林分調査結果のQGIS等への反映 (3) 経営計画への反映案の検討
9～15	計画立案と意見交換	森林経営計画の作成・年度別の施業の計画の立案 (1) 森林経営計画案の作成 (2) 立案した森林経営計画の発表 (3) 森林経営計画案に対する意見交換

テキスト	必要な資料を配付します。
参考書	森林経営計画ガイドブック、林業技術ハンドブック、ニューフォレストーズガイドなど
関連する資格	森林情報士2級
備考	